

プリンストン解析学講義 第 III 卷
『実解析』〔第 1 版第 1 刷～第 2 刷〕訂正

第 1 刷 → 第 2 刷で訂正

- p.25 本文の下から 7 行目
誤) ある G_δ との違い
正) ある G_δ 集合との違い
- p.57 上から 8 行目
誤) 相異なる 0 に
正) 相異なる非ゼロに
- p.63 本文の下から 5 行目, 数式の左辺の中
誤) $\varphi(x)dx$
正) $\varphi_k(x)dx$
- p.63 本文の下から 3 行目, 数式の左辺の中
誤) $\psi(x)dx$
正) $\psi_k(x)dx$
- p.67 上から 11 行目～12 行目
誤) 関数列で, $f_n(x) \leq f(x)$ かつほとんどすべての x に対して
 $f_n(x) \rightarrow f(x)$
正) 関数列で, ほとんどすべての x に対して $f_n(x) \leq f(x)$ かつ
 $f_n(x) \rightarrow f(x)$
- p.69 上から 2 行目
誤) 補題の別証明 (第 1 章練習 16 を見よ)
正) 補題 (第 1 章練習 16 を見よ) の別証明
- p.76 上から 3 行目
誤) 収束する部分列 $\{f_n\}$ を
正) 収束する $\{f_n\}$ の部分列を
- p.81 上から 2 行目
誤) $\{f_h - g_h\}$
正) $\|f_h - g_h\|$
- p.104 本文の下から 3 行目
誤) 連続対仮説
正) 連続体仮説
- p.184 下から 7 行目
誤) $k = 2|n| - 1$
正) $k = 2|n| + 1$

p.285 上から 4 行目, 数式の中

誤)
$$\sum_{j=n+1}^{\infty}$$

正)
$$\sum_{j=n}^{\infty}$$

p.293 上から 12 行目

たかだか

修正) 高々

p.293 下から 11 行目

誤)
$$A \times B = \bigcup_{j=1}^{\infty} A_j \times B_j$$

正)
$$A = \bigcup_{i=1}^{\infty} \bigcup_{j=1}^{\infty} A_i \times B_j$$

p.293 下から 10 行目, 数式の中

誤)
$$= \sum_{j=1}^{\infty} \mu_0(A_j \times B_j)$$

正)
$$= \sum_{i=1}^{\infty} \sum_{j=1}^{\infty} \mu_0(A_i \times B_j)$$

p.293 下から 9 行目

$x_1 \in A$ のとき,

修正) $x_1 \in A$ のときに,

p.293 下から 8 行目

誤) $A_j \times B_j$ に属すること

正) $A_i \times B_j$ に属すること

p.293 下から 8 行目~7 行目

誤) B は, $x_1 \in A_j$ であるような j についての B_j の

正) $x_1 \in A$ に対して, $\{x_1\} \times B$ は $\{x_1\} \times B_j$ の

p.293 下から 7 行目

誤) になる. その直接の

正) になる. また $x_1 \in A$ に対して $x_1 \in A_i$ をみたす i がただ一つ存在する.
その直接の

p.293 下から 5 行目, 数式の中

誤)
$$= \sum_{j=1}^{\infty} \chi_{A_j}(x_1) \mu_2(B_j).$$

正)
$$= \sum_{i=1}^{\infty} \sum_{j=1}^{\infty} \chi_{A_i}(x_1) \mu_2(B_j).$$

p.293 下から 4 行目, 数式の中

誤)
$$= \sum_{j=1}^{\infty} \mu_1(A_j) \mu_2(B_j)$$

正)
$$= \sum_{i=1}^{\infty} \sum_{j=1}^{\infty} \mu_1(A_i) \mu_2(B_j)$$

第 2 刷 → 第 3 刷で訂正

訂正なし